

# 2011(平成23)年7~9月期四半期別GDP速報(1次速報値)

Quarterly Estimates of GDP: Jul. ~Sep. 2011(The First Preliminary Estimates)

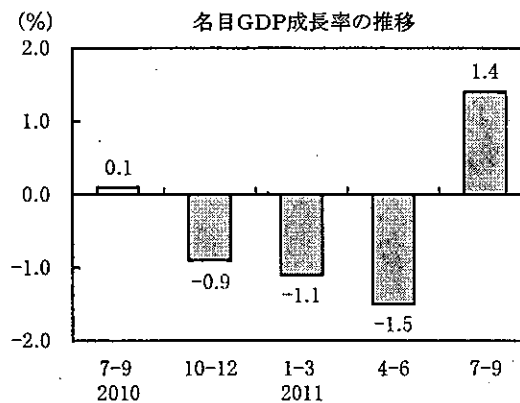
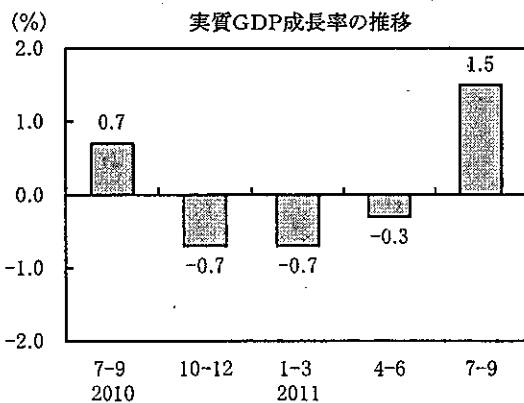
平成23年11月14日  
内閣府経済社会総合研究所  
国民経済計算部

## I. 国内総生産(支出側)及び各需要項目

### 1. ポイント

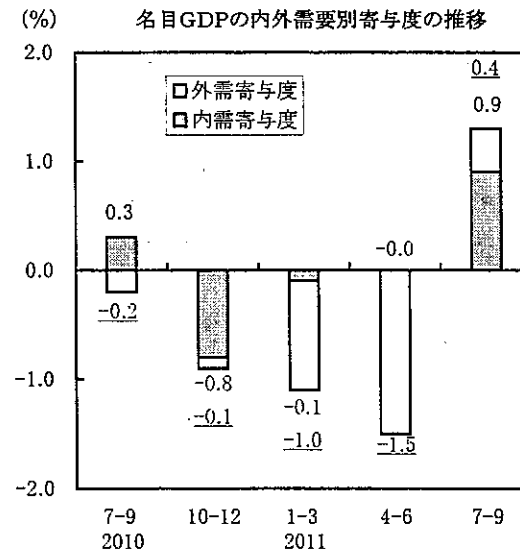
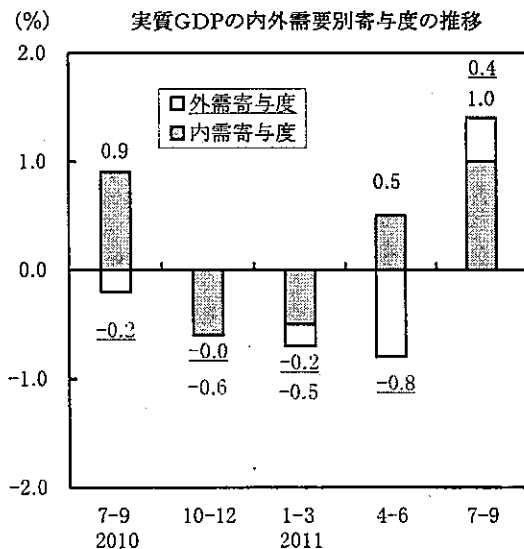
#### [1] GDP成長率(季節調整済前期比)

2011年7~9月期の実質GDP(国内総生産・2000暦年連鎖価格)の成長率は、1.5%(年率6.0%)となった。また、名目GDPの成長率は、1.4%(年率5.6%)となった。



#### [2] GDPの内外需別の寄与度

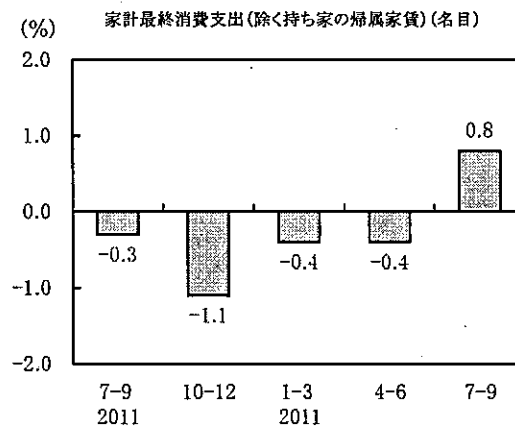
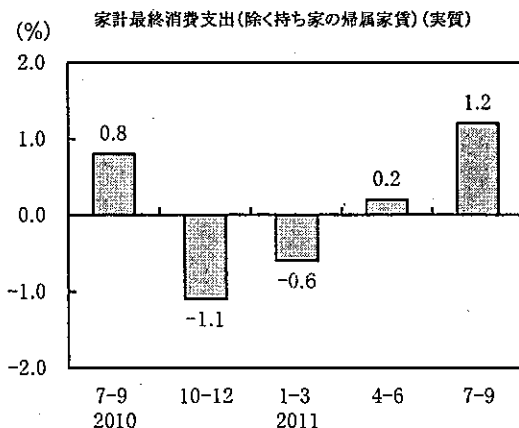
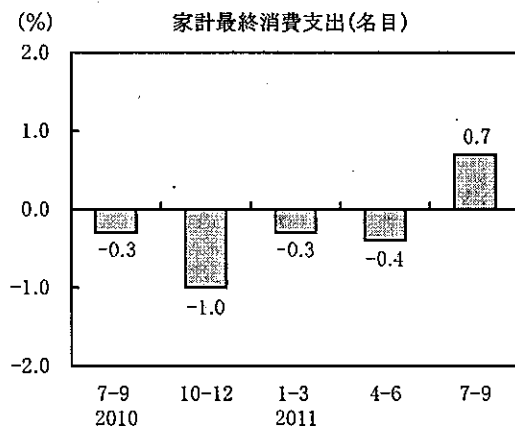
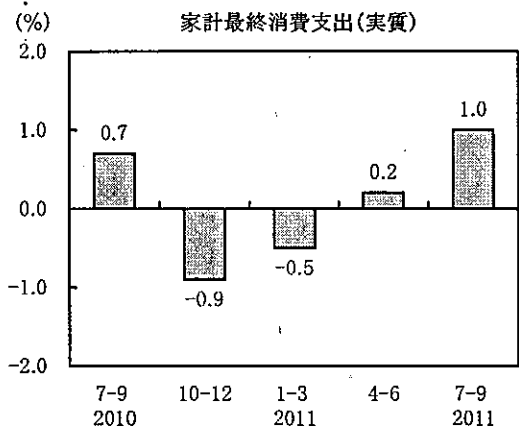
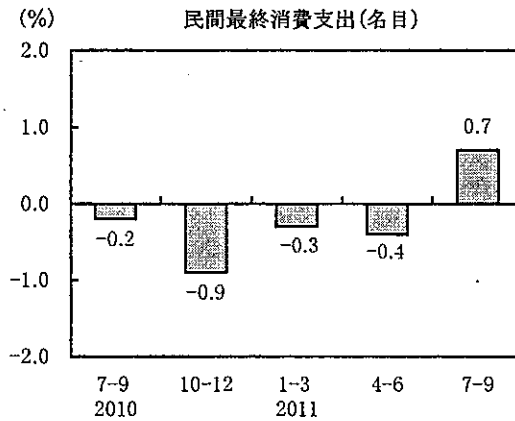
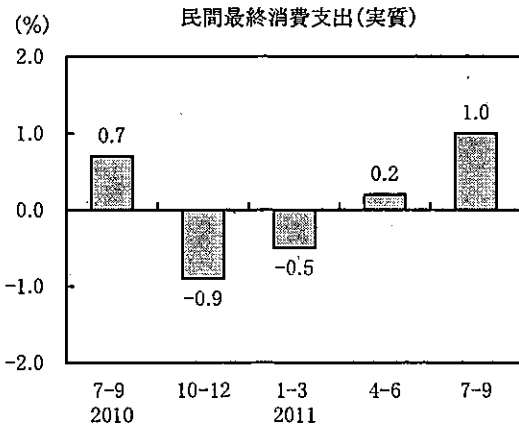
GDP成長率のうち、どの需要がGDPをどれだけ増加させたかを示す寄与度でみると、実質は国内需要(内需)が1.0%、財貨・サービスの純輸出(輸出-輸入)が0.4%となった。また、名目は国内需要(内需)が0.9%、財貨・サービスの純輸出(輸出-輸入)が0.4%となった。



[3] 需要項目別の動向 (季節調整済前期比)

(1) 民間需要の動向

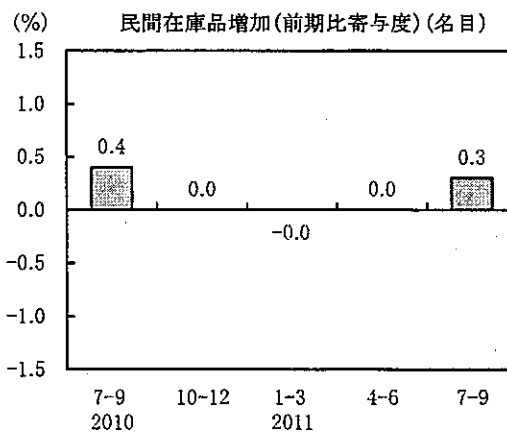
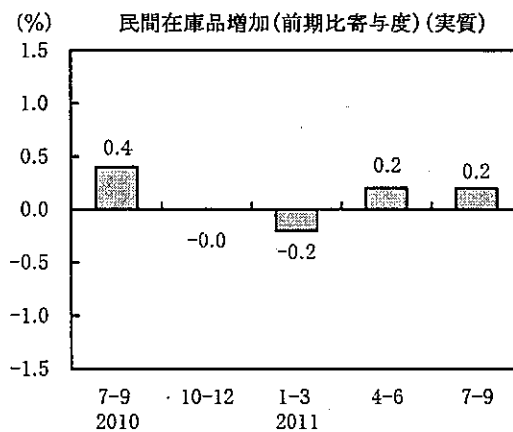
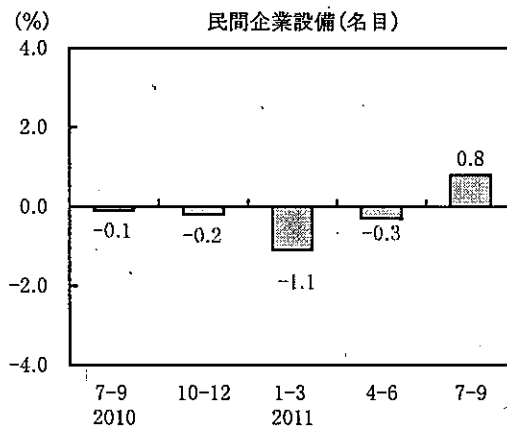
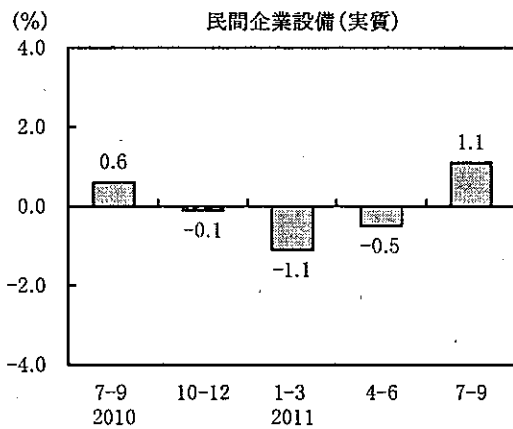
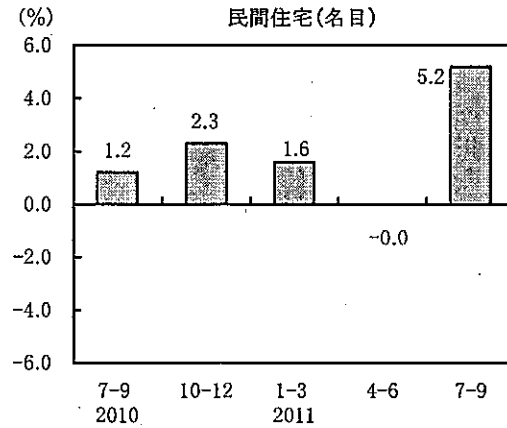
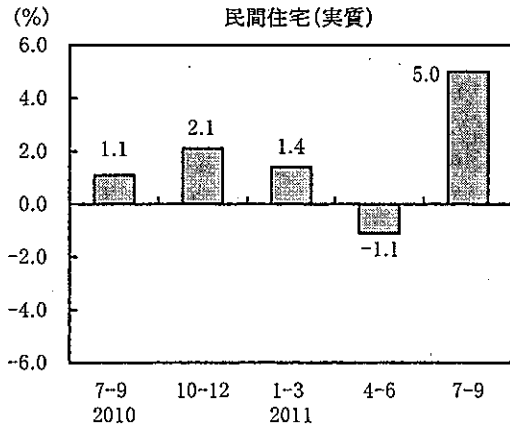
民間最終消費支出は、実質 1.0% (4~6 月期は 0.2%)、名目 0.7% (4~6 月期は▲0.4%) となった。そのうち、家計最終消費支出は、実質 1.0% (4~6 月期は 0.2%)、名目 0.7% (4~6 月期は▲0.4%) となった。家計最終消費支出 (除く持ち家の帰属家賃) は、実質 1.2% (4~6 月期は 0.2%)、名目 0.8% (4~6 月期は▲0.4%) となった。



民間住宅は、実質 5.0% (4~6 月期は▲1.1%)、名目 5.2% (4~6 月期は▲0.0%) となった。

民間企業設備は、実質 1.1% (4~6 月期は▲0.5%)、名目 0.8% (4~6 月期は▲0.3%) となった。

民間在庫品増加の成長率への寄与度は、実質 0.2% (4~6 月期の寄与度は 0.2%)、名目 0.3% (4~6 月期の寄与度は 0.0%) となった。

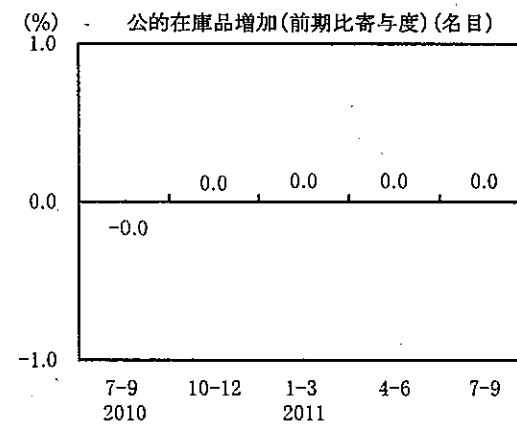
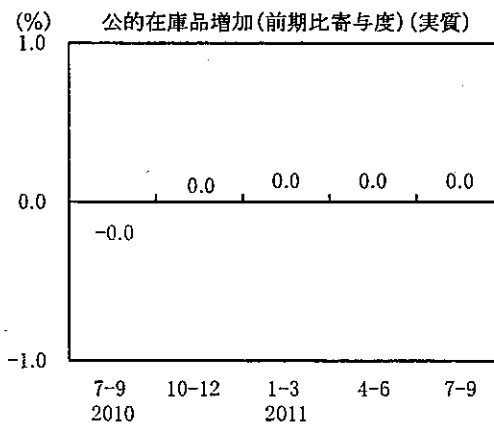
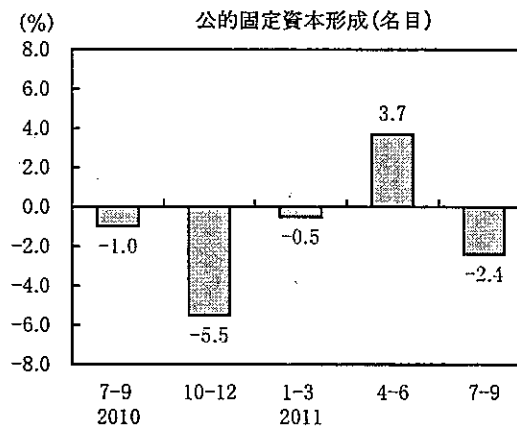
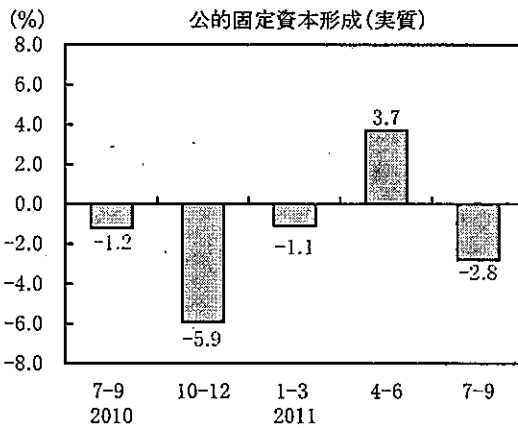
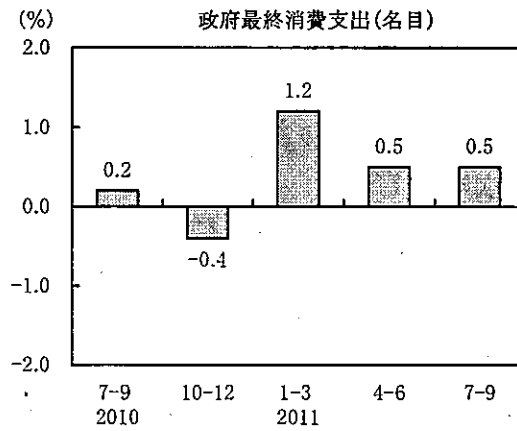
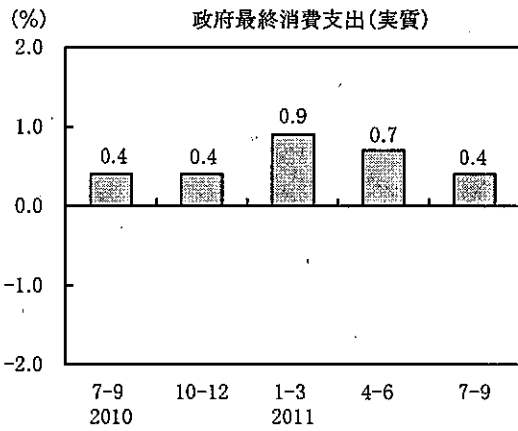


(2) 公的需要の動向

政府最終消費支出は、実質 0.4% (4~6 月期は 0.7%)、名目 0.5% (4~6 月期は 0.5%) となった。

公的固定資本形成は、実質▲2.8% (4~6 月期は 3.7%)、名目▲2.4% (4~6 月期は 3.7%) となった。

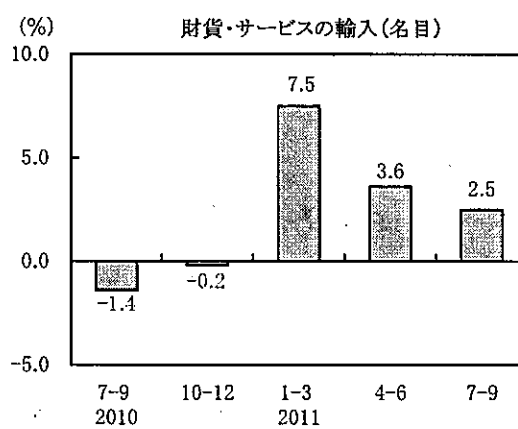
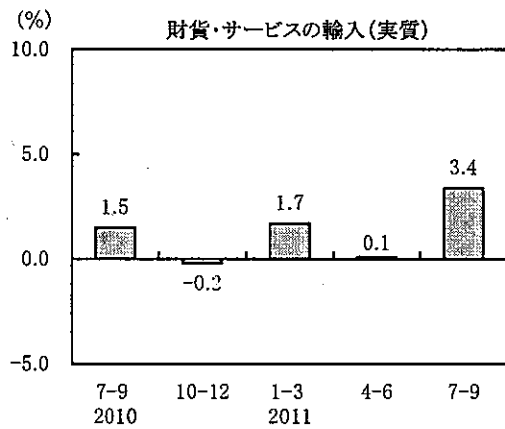
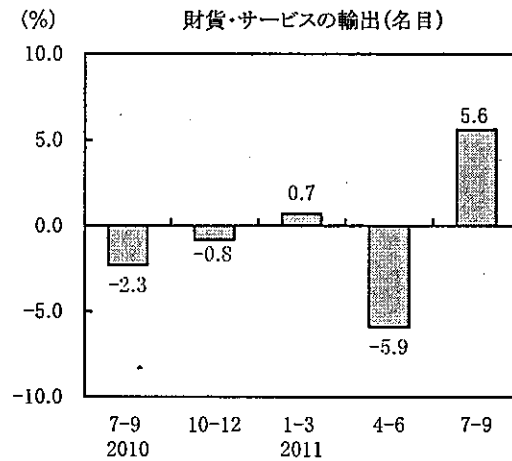
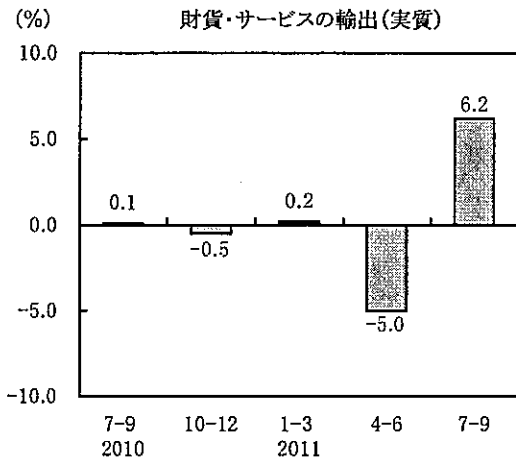
公的在庫品増加の成長率に対する寄与度は、実質 0.0% (4~6 月期は 0.0%)、名目 0.0% (4~6 月期は 0.0%) となった。



(3) 輸出入の動向

財貨・サービスの輸出は、実質 6.2% (4~6 月期は▲5.0%)、名目 5.6% (4~6 月期は▲5.9%) となった。

財貨・サービスの輸入は、実質 3.4% (4~6 月期は 0.1%)、名目 2.5% (4~6 月期は 3.6%) となった。



#### [4] デフレーターの動向

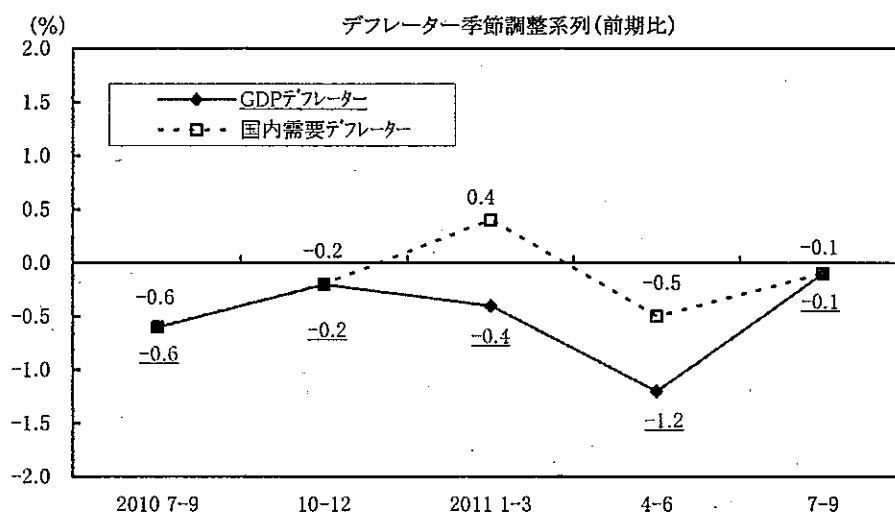
##### (1) 四半期デフレーター季節調整系列(注)(前期比変化率)

GDPデフレーターは、▲0.1% (4~6月期は▲1.2%) となった。

国内需要デフレーターは、▲0.1% (4~6月期は▲0.5%) となった。

財貨・サービスの輸出デフレーターは▲0.6% (4~6月期は▲1.0%)、財貨・サービスの輸入デフレーターは▲1.0% (4~6月期は3.5%) となった。

(注) 四半期デフレーター季節調整系列 = (名目季節調整系列 / 実質季節調整系列) × 100

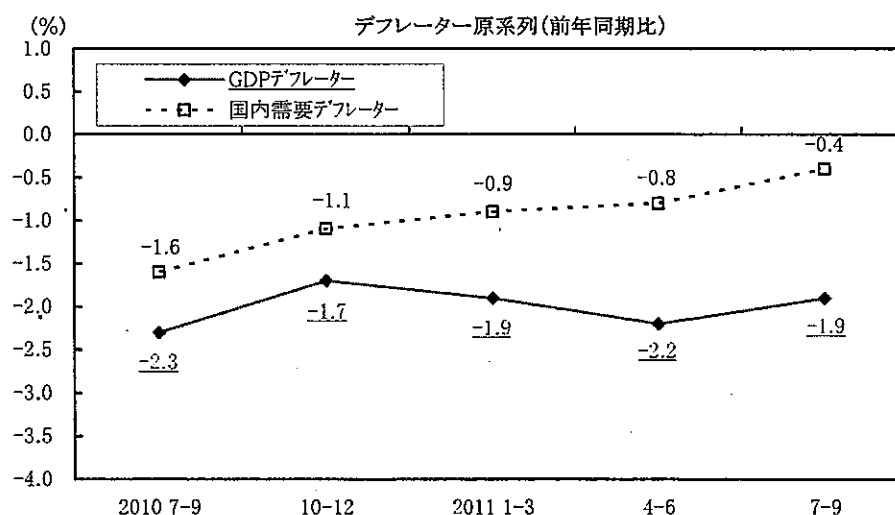


##### (2) 四半期デフレーター原系列(前年同期比変化率)

GDPデフレーターは、▲1.9% (4~6月期は▲2.2%) となった。

国内需要デフレーターは、▲0.4% (4~6月期は▲0.8%) となった。

財貨・サービスの輸出デフレーターは▲1.8% (4~6月期は▲2.9%)、財貨・サービスの輸入デフレーターは8.3% (4~6月期は6.3%) となった。



[5] 2010年度のGDP

2010年度の実質GDP成長率は2.4%、名目GDP成長率は0.4%となった。2010年度のデフレーターについては、GDPデフレーターが▲2.0%、国内需要デフレーターが▲1.2%となった。GDP成長率の内外需別寄与度をみると、実質の内需が1.5%、外需が0.9%となった。また名目の内需が0.4%、外需が0.0%となった。

